



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 中央電気工業株式会社
コード番号 5566 URL <http://www.chu-den.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西野 隆夫

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 榑原 道治

TEL 03-3514-0511

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	20,484	△17.2	315	34.6	252	242.6	△3,208	—
25年3月期第2四半期	24,747	8.4	234	—	73	—	△490	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 △3,160百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △656百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△101.63	—
25年3月期第2四半期	△15.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	37,702	22,258	58.9	703.27
25年3月期	40,912	25,501	62.0	803.77

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 22,203百万円 25年3月期 25,376百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	5.00	—	0.00	5.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	△12.4	300	—	300	—	△3,200	—	△101.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	31,600,000 株	25年3月期	31,600,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	28,044 株	25年3月期	27,986 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	31,572,008 株	25年3月期2Q	31,572,082 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は発表日現在のデータに基づき作成したものであり、様々な不確定要素を含んでおりますので、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、【添付資料】3P.「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のセグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

(合金鉄事業)

当第2四半期連結累計期間の合金鉄の販売数量は、シリコマンガンの販売減により、前年同期比約1割の減となりました。当該事業を取り巻く環境は、大幅な円高は是正されつつあるものの、長引く欧州経済の不振によりマンガ系合金鉄市況が大きく下落していることに加え、製造コストで大きな比重を占める電力価格も大幅に上昇しており、業績悪化を余儀なくされております。このような状況のもと、当該事業での早期の収益性の改善は難しいと判断し、鹿島工場が保有するマンガ系合金鉄用事業資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき検討した結果、当第2四半期連結会計期間において減損処理を実施しました。尚、当該事業は、当社の中核事業であり、将来、継続してキャッシュ・フローを維持する見通しであることから、今後徹底したコストダウンに取り組み、一刻も早く収益の改善を図るとともに、合金鉄事業の一翼を担う環境事業において、着実な業容拡大を行ってまいります。

以上により、当第2四半期累計期間の売上高は前年同期に比べ約18%減少し94億6千9百万円、営業利益は2億8千6百万円となりました。

(機能材料事業)

ハイブリッド自動車向けニッケル水素電池用水素吸蔵合金の販売数量は、当該自動車の好調な生産を反映し第2四半期連結累計期間で前年同期比約4%の増加となりました。磁石用合金につきましても、国内での焼結磁石生産の増加により、販売数量は回復傾向にあります。

機能材料事業の主要な原材料であるレアアースの購入価格は、当第2四半期連結会計期間において下げ止まり傾向となっておりますが、原材料を主体とする棚卸資産の評価損を約4億円計上しております。

以上により、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期に比べ約17%減少し107億6千5百万円、営業利益は1千1百万円となりました。

(その他)

その他については、土木関連事業において、厳しい事業環境下ではありますが、売上高3億4千5百万円、営業利益1千6百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、受取手形及び売掛金の増加はあったものの、たな卸資産、繰延税金資産及び減損処理による有形固定資産の減少等により、前連結会計年度末に比べ32億1千万円減少し、377億2百万円となりました。

負債につきましては流動負債の「その他」に含まれます「未払消費税」の減少があったものの、繰延税金負債の増加等により前連結会計年度末に比べ3千2百万円増加し、154億4千4百万円となりました。

純資産は当第2四半期連結累計期間の純損失による利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末に比べ32億4千2百万円減少し、222億5千8百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産は減少したものの、売上債権が大きく増加したことにより3億3千3百万円の支出となりました。設備投資等の投資活動で13億3千9百万円使用し、長期借入金を借入れたこと等による財務活動で6千8百万円の収入となった結果、当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ16億1千5百万円減少し、40億7千4百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

合金鉄事業は、為替レートについては是正されましたが、欧州経済の不振が継続する場合のマンガン系合金鉄市況の下落やマンガン鉱石価格・電力価格が上昇する場合のコストアップが懸念されます。

機能材料事業においては、ハイブリッド自動車向けニッケル水素電池用水素吸蔵合金の好調な販売や磁石用合金の販売数量回復が予想されますが、レアアース価格が再び低下傾向となる場合は、棚卸資産への評価損拡大が懸念されます。

こうした中、コスト面で、合金鉄事業、機能材料事業とも損益向上のために固定費を始めとし一層のコスト低減を実施するとともに、収益基盤の強化を図って参ります。

また、平成25年9月26日に公表しました平成26年3月期の業績予想につきまして、連結当期純損失は▲27億円から▲32億円となる見込みであります。主な要因としましては、当第2四半期連結会計期間に取崩しました繰延税金資産額が増加したことによるものであります。なお、連結売上高、連結営業利益、連結経常利益は前回公表値から変更はございません。

以上により、通期の業績予想は以下のとおりであります。

連結売上高	380億円
連結営業利益	3億円
連結経常利益	3億円
連結当期純損失	▲32億円

なお、上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、需要動向の変化、国際市況の変化など、多くの不確定要素を含んでおります。そのため、実際の業績は、様々な要因の変化により上記業績予想とは異なる場合があることをご承知おきください。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,689,724	4,074,373
受取手形及び売掛金	8,000,850	11,813,794
商品及び製品	4,296,292	2,822,203
仕掛品	156,364	258,253
原材料及び貯蔵品	9,935,680	9,084,346
繰延税金資産	1,102,483	6,187
その他	997,330	384,100
貸倒引当金	△60	△60
流動資産合計	30,178,666	28,443,198
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,089,959	2,479,533
機械装置及び運搬具(純額)	3,381,359	2,222,597
土地	967,881	975,900
リース資産(純額)	156,512	76,513
建設仮勘定	421,009	531,239
その他(純額)	204,262	184,506
有形固定資産合計	8,220,985	6,470,291
無形固定資産		
のれん	193,751	218,041
その他	61,726	58,439
無形固定資産合計	255,477	276,480
投資その他の資産		
投資有価証券	1,004,725	1,275,636
長期貸付金	37,975	28,988
繰延税金資産	36,854	2,936
前払年金費用	839,601	861,815
その他	341,931	346,768
貸倒引当金	△3,337	△3,300
投資その他の資産合計	2,257,750	2,512,844
固定資産合計	10,734,213	9,259,616
資産合計	40,912,879	37,702,815

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,661,450	5,803,750
短期借入金	5,700,000	5,700,000
1年内返済予定の長期借入金	30,000	38,508
リース債務	92,353	24,709
未払法人税等	23,891	23,455
賞与引当金	32,540	23,602
その他	1,513,168	1,162,662
流動負債合計	13,053,403	12,776,688
固定負債		
長期借入金	2,070,000	2,144,365
リース債務	64,159	51,804
繰延税金負債	142,785	396,921
退職給付引当金	73,701	74,506
その他	7,550	—
固定負債合計	2,358,195	2,667,596
負債合計	15,411,598	15,444,284
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,630,000	3,630,000
資本剰余金	5,251,753	5,251,753
利益剰余金	16,219,487	13,010,952
自己株式	△22,377	△22,397
株主資本合計	25,078,863	21,870,309
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	308,667	329,106
為替換算調整勘定	△10,923	4,312
その他の包括利益累計額合計	297,744	333,419
少数株主持分	124,673	54,801
純資産合計	25,501,281	22,258,530
負債純資産合計	40,912,879	37,702,815

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	24,747,012	20,484,904
売上原価	23,123,535	18,875,113
売上総利益	1,623,476	1,609,791
販売費及び一般管理費	1,389,138	1,294,403
営業利益	234,337	315,388
営業外収益		
受取利息	7,862	2,751
受取配当金	11,050	17,273
為替差益	—	65,975
その他	20,852	8,512
営業外収益合計	39,765	94,513
営業外費用		
支払利息	38,521	26,378
為替差損	84,620	—
減価償却費	47,773	86,609
その他	29,461	44,350
営業外費用合計	200,376	157,338
経常利益	73,726	252,563
特別利益		
投資有価証券売却益	—	73,457
国庫補助金	48,164	—
その他	666	—
特別利益合計	48,831	73,457
特別損失		
固定資産除却損	17,519	5,275
固定資産圧縮損	48,164	—
減損損失	555,623	2,108,142
その他	6,469	200
特別損失合計	627,777	2,113,617
税金等調整前四半期純損失(△)	△505,218	△1,787,596
法人税、住民税及び事業税	746,151	40,499
法人税等調整額	△681,255	1,373,253
法人税等合計	64,896	1,413,752
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△570,115	△3,201,349
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△79,590	7,185
四半期純損失(△)	△490,524	△3,208,535

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△570,115	△3,201,349
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△53,819	20,247
為替換算調整勘定	△32,884	20,952
その他の包括利益合計	△86,703	41,199
四半期包括利益	△656,819	△3,160,150
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△567,501	△3,173,052
少数株主に係る四半期包括利益	△89,318	12,901

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△505,218	△1,787,596
減価償却費	758,390	635,056
減損損失	555,623	2,108,142
のれん償却額	53,705	58,598
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△20	△37
前払年金費用の増減額(△は増加)	△40,577	△22,214
会員権評価損	4,699	200
受取利息及び受取配当金	△18,912	△20,024
支払利息	38,521	26,378
固定資産除却損	14,016	5,275
売上債権の増減額(△は増加)	△938,298	△3,812,944
たな卸資産の増減額(△は増加)	5,058,357	2,223,534
未収入金の増減額(△は増加)	18,857	130,175
未収消費税等の増減額(△は増加)	142,354	△2,053
前払費用の増減額(△は増加)	△90,277	△50,072
前渡金の増減額(△は増加)	—	△67,579
仕入債務の増減額(△は減少)	△828,688	142,300
前受金の増減額(△は減少)	32,527	57,486
未払費用の増減額(△は減少)	76,240	9,514
未払消費税等の増減額(△は減少)	369,217	△424,949
その他	△47,013	△73,812
小計	4,653,502	△864,621
利息及び配当金の受取額	19,031	20,108
利息の支払額	△35,978	△26,644
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,250,759	537,505
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,385,795	△333,651
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△157,662	△329,405
有形及び無形固定資産の取得による支出	△700,609	△1,010,620
投資有価証券の売却による収入	—	163,487
長期貸付金の回収による収入	5,647	8,987
子会社株式の取得による支出	△15,500	△166,066
その他	5,560	△6,307
投資活動によるキャッシュ・フロー	△862,564	△1,339,925
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	82,873
配当金の支払額	△159,015	△1,760
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△34,491	△12,354
その他	—	△19
財務活動によるキャッシュ・フロー	△193,506	68,738
現金及び現金同等物に係る換算差額	21,521	△10,512
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,351,245	△1,615,351
現金及び現金同等物の期首残高	4,802,329	5,689,724
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,153,574	4,074,373

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	合金鉄事業	機能材料事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	11,600,656	12,914,290	24,514,946	232,065	24,747,012	—	24,747,012
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	74,153	74,153	△74,153	—
計	11,600,656	12,914,290	24,514,946	306,218	24,821,165	△74,153	24,747,012
セグメント利益 又は損失(△) (営業利益)	△571,471	780,832	209,360	22,128	231,488	2,849	234,337

(注) セグメント利益又は損失(△)の調整額2,849千円は、固定資産における未実現損益である。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「機能材料事業」セグメントにおいて、当社妙高工場が保有するマンガン系無機化学品用事業資産の収益性の低下がみられるため減損損失を計上している。

なお、当該減損損失の計上額は当第2四半期連結累計期間においては555,623千円である。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	合金鉄事業	機能材料事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	9,469,665	10,765,958	20,235,624	249,279	20,484,904	—	20,484,904
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	95,964	95,964	△95,964	—
計	9,469,665	10,765,958	20,235,624	345,244	20,580,868	△95,964	20,484,904
セグメント利益 (営業利益)	286,448	11,410	297,858	16,289	314,147	1,240	315,388

(注) セグメント利益の調整額1,240千円は、セグメント間取引消去490千円、固定資産における未実現損益750千円である。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「合金鉄事業」セグメントにおいて、当社鹿島工場が保有するマンガン系合金鉄用事業資産の収益性の低下がみられるため減損損失を計上している。

なお、当該減損損失の計上額は当第2四半期連結累計期間においては2,106,242千円である。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。